



東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイリングクラブ合併)

2023年
9月号
(第3号)

今月のことば

「青色青光、黄色黄光、赤色
赤光、白色白光、微妙香潔」
(阿弥陀経より) (松林蓉子選)

2023～2024 年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「さあ、ワイズの楽しさを広めよう！」
 東新部部长 今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、継続・発展！」
 東日本区理事 山田公平(宇都宮)「未来のために今、学びと気づきを！
 未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう！」
 国際会長 ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)「輝かそう、あなたの光を」
 《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 為我井輝忠 直前会長 深尾香子、為我井輝忠
 書記 田中博之 副書記 尾張日出夫 会計 綿引康司 副会計 城田教寛
 担当主事 小野 実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会・町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

今月の強調テーマ: 「EMC: Extension & Membership Conservation クラブ拡張および会員維持/増強」

9月例会プログラム

日時 9月5日(火) 19:00～20:30
 会場: 玉川学園コミュニティセンター
 会費: なし (夕食はありません)
 * オンライン (Zoom) でも参加できます

司会: 藤田 智 受付: 田中博之

- * 開会点鐘 伊藤幾夫会長
- * ワイズソング 一同
- * 今月のことば 松林蓉子
- * ゲスト/ビジター紹介 会長
- * 今月のスピーチ 「遺跡発掘のリアル！」
 スピーカー: 今井しょうこさん
 遺跡系エッセイスト。学芸員資格取得
- * チーム報告 (プランター講座、農園、社協など)
- * YMCA ニュース、各種アピール等
- * スマイル献金
- * 今月のハッピーバースデー
- * YMCA の歌
- * 閉会点鐘 会長

「納骨の時」

コロナ禍で葬儀納骨ができずに、亡兄の遺骨を預けていた故郷の楞厳寺(りょうごんじ)は新潟県柿崎町にあり 500年以上続いている国の有形文化財である。亡兄の葬儀では、紫衣と緋衣の僧侶が低音を保ちながら1時間以上お経を上げ続ける。これはかなりの重労働と思われた。普通お経の時間は15～20分らしいが「今日は経本全文をあげました」とのこと。僧侶として声を一定に保つ修行をしてきているが、疲れてくると声がだんだん高くなってしまおうとのこと。あの声は相当訓練されたものであることがわかった。本堂と院内への上がり框の大梁にかけられた畳2畳ほどある大きな2枚の額の書は、亡父の「花河」という雅号と落款が押してあった。古い書で亡父に会えた懐かしさを覚えた。3年前の冬、大火事で焼けた実家にはもう何も残っていない。我が家は小さい村の古い仏教の家柄であるが、私は高校時代に受洗の気持ちを話したとき、両親や兄は「富子の気持ちはわかった」と反対せず、あちこちの教会を訪ね、理解しようとしてくれた。亡兄の遺骨を墓に納めるときに、奥の方に苔むした墓石があり、慶永14年7月渡邊権三郎と読めた。実家のルーツらしいが600年前の記録は楞厳寺にも残っていないとのこと。今まで知らなかったことに出会った納骨の時であった。(井上富子記)



9月のHappy Birthday

今月は該当の方がいらっしゃいません。

8月例会	在籍17名 (内広義会員6名) 例会出席 13名	出席内訳	メンバー 11名	BF 0g (昨年度積残分110g) (少しづつでもお持ちください)	オークション 1,300円 (今年度累計 1,300円)
			メーキャップ 2名	ぼんぼこファンド 1,300円 (今年度累計 1,300円)	スマイル 8,500円 (今年度累計 23,320円)
			出席率 100%		
			メネット 0名		
			ゲスト・ビジター 2名		

8月例会報告

8月1日(火)、東京多摩スマイルクラブの8月例会が「納涼例会」として、ベルブ永山調理室にて、食事を共にしながらリアルで開催されました。

17時に集合し、手分けして設営、買い出し、炊飯・サラダ作り等の食事の準備を行い、18時半から第1部として開会点鐘、ワイズソング、今月の言葉、ゲストビジター紹介を行いました。

第2部はワイン/葡萄ジュースの乾杯で始まり、以下のメニューでの食事を開催しました。



- シェアマインドのレトルトカレー
- 同 レトルトの副菜(サムゲタン、鶏肉の照り煮など4種から各自選択)
- サラダ(ぼんぼこ農園で収穫したピーマン、ミニトマト、オクラ入り)
- トウモロコシ(ぼんぼこ農園)の塩ゆで
- スイカ

美味しい食事を楽しくいただきながら、シェアマインドの新製品の感想を延べ合い、また、全員が「思い出の食べ物」についてショートスピーチを行い、お互いを良く知る機会ともなりました。

ぼんぼこ農園の収穫物については、食材として用いたものの残りを即売し、完売しました。シェアマインドからはカレー60個をクラブとして購入し、食事に用いたもの、即売したものを除いてクラブで保管し、今後、バザー等のイベントで販売する予定です。

各種アピール、スマイル献金、ハッピーバースデーの後、定刻を少し過ぎて20時40分に閉会しました。久しぶりに、広義会員の井上さん、佐々木さんが出席されました。(田中記)



<当クラブの出席者>石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、井上、小野、尾張、佐々木、城田、田中、深尾、綿引
<ビジター>【東京八王子】久保田貞視
<ゲスト>松本靖子(シェアマインド)
<メーカーキャップ>為我井、藤田

8月第2例会(運営会議)報告

8月7日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催され、以下のことが報告、話し合われました。

- 深尾さん(直前東新部部長)のエルマー・クロウ賞受賞の報告
- 8月例会の振り返り
- 会計報告、会計関連:区費は、まとめて東京多摩スマイル会計から区に送金する。旧東京町田スマイルリングの会計処理を適切に行う。
- ぼんぼこ農園報告:サツマイモ、パプリカ、ナス順調
- 東日本区ハンドブック、ロースターの発注確認
- 9月例会プログラム:例会のスピーカーを決め、また、以降のスピーカー候補についてアイデアを出し合った。
- 第6期プランター野菜講座:別途、第3例会を開催し詳細を打ち合わせる。
- 東京YMCAインターナショナルチャリティーラン:当日の運営ボランティアに有志ベースで協力する。
- 多摩福祉フェスタ:物販で参加する。(田中記)《出席者》石田、伊藤(幾)、尾張、城田、田中、為我井、深尾、綿引 合計8名

深尾さん

エルマー・クロウ賞

おめでとう!

当クラブの深尾香子さんが、ワイズメンズクラブ国際協会からエルマー・クロウ賞の表彰を受けました。(2023年7月15日に第1報)

「エルマー・クロウ賞」は任期中に特に傑出した働きをした部長に与えられる国際賞です。素晴らしい名誉ある賞です。みなさんご存知のように深尾さんは昨年度、東新部部長主題として「ALL 東新部」を掲げ「部内のクラブで起きている会員減少、活動の停滞などを、クラブの問題としてではなく、東新部全体の問題として取り組んでいく」ことを提言し、リーダーシップを発揮されました。活動が停滞しているクラブへの積極的な訪問、ニーズの応答、次代を担うユースへの積極的な関り・支援、クラブ活動を楽しむための工夫、クラブの統合推進などがあげられます。また、個人的にもプロボノ(専門的スキルの活用)を発揮して、東京YMCA国際交流のニーズに応じて「茶道のおもてなし」の奉仕もされてきました。今後、東日本区、東新部そしてクラブとしても、ますますの活躍が期待されます。

(伊藤幾記)



9月例会のスピーカー

今井しょうこさん

「遺跡発掘のリアル！」



【スピーチ概要】

遺跡の発掘の業務から報告書作成のための整理作業まで多岐にわたる、自身の経験をもとにお話したいと思います。

【プロフィール】

遺跡系エッセイスト。日本大学芸術学部卒。学芸員資格取得。2010年から遺跡発掘事務所に勤務。業務は遺跡の発掘から報告書作成のための整理作業まで多岐にわたる。自身の経験をもとにした著書「マンガでわかる考古遺跡発掘ワーク・マニュアル」「マンガでめぐる考古遺跡・博物館」（創元社）がある。当クラブ城田教寛さんのご紹介です。

新生「多摩スマイルクラブ」への思い

新クラブのメンバーから新生クラブへの「思い」を語っていただきたいと思います。会員が17名ですので、毎回数名ずつご紹介したいと思います。

《綿引康司》

東京多摩みなみワイズメンズクラブのチャーター（2016年7月）から7年が経ち、例会で顔を合わせるメンバーはいつも変わらず、クラブ内の役割も固定化してしまった感じです。クラブ立ち上げの時のドキドキ感や人の役に立つという希望を取り戻すためには「クラブ統合」は良い機会だと思います。皆が一生懸命でも、やはり人数の制約が壁となることを痛感します。メンバーの負担感を軽減して、楽しいクラブとなり、「子供たちため、地域のため、YMCAのため」に存在する私たちでありたいと思います。



《小野 実》

国立市にあります東京YMCA医療福祉専門学校校長を務めています。東京多摩みなみクラブの2016年7月17日のチャーターより担当主事を拝命しています。クラブのチャーターに携わる（さらにバナー案も採用いただきました！）という貴重な経験に加え、今回、その東京多摩みなみと東京町田スマイルクラブが統合し、新たに東京多摩スマイルクラブの誕生（さらに2度目のバナー案も採用いただきました！）という歴史が刻まれる瞬間に立ち会うことができ光栄に感じています。発展的な変化の一步を踏み出した新しいクラブが、YMCA運動と共に歩んで行けるように務めを果たしていきたいと思っています。



第6期プランター野菜講座スタート

第6期プランター野菜講座の準備が整いました。今回も、オンラインチャリティー講座（Zoom）としてリピーターのみなさんの参加を優先しながらも、多摩市の一般の方々に広報やチラシを掲示し、広く声掛けをすることになりました。全5回の日程は次のとおり、時間は19:00~20:15頃、曜日は火曜日です。第1回9/26、第2回10/10、第3回10/24、第4回11/7、第5回（最終）11/21

今回は、申込方法は案内チラシのQRコードを利用します。今回は苗の発送は取り止めますが、種は従来どおり、事前にご自宅に郵送します。

多摩市の一般参加者の申し込みが、10名を超えると「申込画面」の表示が、「終了」に変わりますのでお早めにお申し込みください。よろしくお願いたします。（6ページにチラシ掲載）（石田記）

寄稿 不思議なご縁(5)

松林蓉子

私に初めて日本で楽しめるスリランカ・カレーのお店をご紹介下さったのは、不思議なご縁の為我井輝忠氏である。ところが、この店はいつの間にか消えるように閉店してしまった。私自身の体験だが、インド料理に比べてスリランカ料理はマイナーだと聞かされていた。最近、日本在住のスリランカ人が増加し、次々とスリランカ料理店が出来ていく。2022年11月25日アールイー社の『カレーと紅茶はスリランカ〜日本で楽しむスリランカ料理店・ティールーム〜』はその証明である。カレー、レストランを主として、スパイス、紅茶、世界遺産、アーユルヴェーダ、アラク、雑貨・・・日常生活から基本データ等誰もが知りたいことをあらゆる角度から伝えてくれている。この一冊で光り輝く島スリランカの暮らしぶりが分かるように、見事に編集されている。この会社の既刊書籍を見ても、シンハラ語や鉄道旅行等々スリランカを愛する人間の心意気を読み取れる。敢えてPRをしなくても、一度手にした読者の感嘆が自然体で流布されていくであろうと思う。このガイドブックを為我井氏にお届けしたのは、文頭に記したことへの返礼である。早速「良い本ですね。食べ歩きします」と喜んで下さった。前後したが、当書発行人も元日本スリランカ友の会会員である。さて、幾重にも厚みある「スパイス」の記述について“多彩な味のバリエーション”を本書から引用させていただく。「スリランカの家庭ごととお店ごとに味わいが面白いほど異なる。アーユルヴェーダを意識した味、ホテルのシェフの味、現地のバーのようなお酒と合わせたくなる味、ローカルな食堂の味、お母さんの味・・・一括するのがためらわれるほど、ひとつのカテゴリーの中で違いがあるのが珍しい。それぞれに特色がありユニークだ」とも。若さと躍動感が漲る当ガイドブックを東京多摩スマイルクラブの皆様にもご一読を！不思議なご縁で食の世界が連鎖することを念じて、私のカレー談義をまとめた。



ぽんぽこ農園便り

私の事情と雨の影響で佐々木さんと中々農園で合流するタイミングが作れなかったのですが、8月19日(土)の夕方の4時半に農園で合流できました。日頃の手厚いメンテナンスに感謝を述べ、周辺の畑がみな悲惨な管理状況下にある中で、ぽんぽこ農園だけが、畑の周辺から農地内まで手入れが行き届き野菜も元気よく実をつけてくれていました。ただ、さすがに連日の35℃超えの直射日光を浴び続けると正常な生育環境ではなくなり、里芋は明らかな生育不良の様相を呈していました。あの大きな葉っぱが枯れたり、葉のサイズが広がらなかつたり、明らかな異常現象が起きていました。収穫が心配です。

一方、サツマイモは元気いっぱい葉っぱも密集していました(写真)。根元に弦が伸び日当たりが悪くなるので、根元にある弦を起こして上に巻き上げ、日当たり



と通気性を確保しました。楽しみにしている10/22(日)多摩福祉フェスタ、11/4(土)町田福祉バザーまでに収穫ができるか微妙なところ。自然相手なので致し方ありません。行事やイベントは予定通り開催されますが、野菜の生育はカレンダー通りには行きません。(笑) (石田記)

AYCに思うこと

8月25日から29日まで、アジア太平洋地域ユースコンボケーション(AYC)がネパールの首都カトマンズにて開催されます。今年度は東日本区山田理事が方針として「ユースエンパワメント」を掲げ、外部も含め多数の参加を目指し、YMCA、ワイズユースの存在を知ってもらおうと、さらに「SDGsユースアクション」にもYMCA、ワイズと共に参画しようと呼びかけています。結果、東日本区から13名、西日本区3名計16名、過去最多の派遣人数となりました。

東新部からの2名は、東京町田コスモスクラブ推薦の下山夏央さん(左)と長瀬優衣さんです。今年度、私は東日本区ユース事業主任として、前任の衣笠事業主任やユース事業委員会メンバーと一緒にサポートしています。計4回の事前説明会をZoomオンラインで開催しました。8月23日に東日本区13名のうち12名を成田国際空港に見送り、初めてリアルで会ったユースは、みなさん積極的でした。ユースたちへは「リーダーシップの意味、今までどんなことをしてきたのか?今後どうしたいのか?」、今回の経験が今後の人生における“気づき”になっていただけると幸いです。(城田記)



AYC ネパール大会参加者応援について

8月25日からネパールの首都カトマンズで開催されるAYC大会(アジア太平洋地域ユースコンボケーション)に東京町田コスモスクラブから推薦された長瀬優衣さん(武蔵野大学2年生)と下山夏央さん(慶応大学2年生)のお二人が派遣されることになりました。東新部の深尾直前部長の「オール東新部」の名の下にユース支援を掲げて取組んできました。バトンタッチを受けた現東新部が、今井部長の強い後押しを受け、傘下クラブにも支援を働きかけ応援してきました。今年度の予算にもそれを反映しました(いままでも東新部としての支援金は一人1万円でしたが、ひとり2万円としました)。ワイズの活動の中でユース支援やYMCAとの連携を考えた時、身近に支援の対象が現れ、参加への意気込みを肌で感じる機会もありました。これまで、このような機会が無いまま空文化してきたユース支援の具体的な事案に真正面から向き合い、支援する機会に巡り合ったことに感謝するとともにこれをユース支援の第一歩として受け止め、次の活動につなげて行きたいと思えます。起点となったのは、東京町田コスモスクラブに在籍し、独自に小金井市エリアでこども向けの英語教育の場を提供している田畑智子さんです。その起点になったのが、松香ご夫妻による田畑智子さんへの支援活動でした。この事業にスタッフとして関わってきたのがこのお二人です。ネパールへの思いは、別の形で積み重ねられてきました。それを統合する形で今回のネパール大会への参加があります。ネパールの事情をよく知る二人が、AYC参加者に多くの情報を提供しつつ、新たな学びの場になって次の活動に活かされることと思えます。それをいち早く見抜き、参加を促したのが深尾直前部長でした。お二人のご活躍と今後のワイズとの接点の糸口にならんことを切に願いつつ、今から報告の機会を楽しみにしています。今回、当クラブからもお二人へ、ひとり1万円の支援をさせていただきました。(石田記)

今後の予定

- 9/5(火)19:00~20:30 9月例会 玉川学園コミセン
- 9/6(水)19:00~20:30 東新部臨時役員会 Zoom
- 9/11(月)19:00~20:30 第2例会 Zoom
- 9/13(水)19:00~20:30 東新部会長会 Zoom
- 9/14(木)19:00~20:30 東新部Y友広場 Zoom
- 9/18(月、祝)東新部ワイワイコンサート(別掲)
- 9/23(土、祝)東京YMCAチャリティラン木場公園
- 9/26(火)19:00~20:15 第1回プランター講座 Zoom
- 9/29(金)~10/1(日)ユースボランティア・リーダーズフォーラム 山中湖センター
- 10/3(火)19:00~20:30 10月例会 ベルブ永山
- 10/9(月、祝)19:00~20:30 第2例会 Zoom
- 10/10(火)19:00~20:15 第2回プランター講座 Zoom

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

いつも YMCA 運動推進へのご理解、ご協力に感謝いたします。

8月7～11日、「キッズワールドカップ in 韓国」がソウル YMCA タラゴンキャンプ場で開催されました。

今夏は幼児から高校生およびファミリーを対象に、山中湖センター、野尻キャンプ、高尾の森わくわくビレッジを中心に 10 の宿泊キャンプと日帰りキャンプを実施し、延べ約 500 名が参加しました。また海外キャンプ「ダイナミックサマー」は、ハワイ、ニューヨーク、ボストンの 3 コースに小学 3 年生から高校生合わせて約 30 名が参加し、無事に終了することができました。

今後の主な行事日程

- ・「関東大震災 第 100 周年記念追悼合同早天祈祷会」
日時：9 月 1 日 7:30～8:30
会場：在日本韓国 YMCA9 階ホール
奨励：金性洙牧師（日本キリスト教協議会総幹事）
 - ・「第 21 回アジア・太平洋 YMCA 大会」
日時：9 月 15 日～20 日
テーマ：回復力のあるコミュニティとして共に歩む—Vision2030 を通しての生き方の変革
会場：インド・チェンナイ
 - ・「第 26 回会員芸術祭」（オンライン芸術祭）
日時：9 月～10 月（東京 YMCA の HP に掲載）
 - ・「第 37 回インターナショナル・チャリティーラン」
個人ウォーキング（オンライン）：9 月 16 日～23 日
チームウォーキング（オンライン）：9 月 23 日～10 月 1 日
チームレース（都立木場公園）：9 月 23 日
- 感謝 東京 YMCA へのご協力に感謝いたします。
東京多摩みなみワイズメンズクラブ(旧名称)より
2 万円のご寄附をいただきました。

深悼 謹んで哀悼の意を表します。

越智京子氏（東京 YMCA 名誉会員）
7 月 19 日召天 享年 82
新澤誠治氏（東京 YMCA アドバイザー）
7 月 26 日召天 享年 88

「今月のことば」について 松林蓉子

「青色青光、黄色黄光、赤色赤光、白色白光、微妙香潔」（阿弥陀経より）

（今月のことばについて、松林さんから以下のコメントが寄せられましたので掲載します。伊藤幾記）
青色の花には青い光があり、黄色の花には黄色い光があり、赤色の花には赤い光があり、白色の花には白い光がある。そして、それらはいずれもけだかい浄らかな香りを放っている。
阿弥陀如来の名号（南無阿弥陀仏）を得た人は、どのような立場に生きようと、それぞれに法喜光り輝く生涯を生きるのです。つまり、極楽の蓮華は、それぞれの光を放ち、香りはえもいわれぬ高貴な清い花を咲かせると申されています。

東新部 Y 友広場「ワイワイコンサート」

東新部では、昨年度から「Y 友広場」がスタートして、毎月第 2 木曜日 19:00～20:30 に Zoom で会合もっています。参加者は毎回 15 名前後ですが、ここでは、活発な意見が出されています。Y 友広場の発足の目的は、会員減少、高齢化などでワイズの活動が停滞している現状をどう打開していけばよいか、「イノベーション（改革、大胆な発想）」をキーワードに考えていこうということでスタートしています。この中でアイデアから「クラブの統合」が実現し、部の枠を超えた「ワイワイウオーク」や「Web 講習会」も行われました。今回の「ワイワイコンサート」もそのひとつです。「ワイズは楽しいものだ」を合言葉にみなさんが「広場」に集まっています。是非、みなさんも参加してみてください。ワイワイコンサートの日程は次のとおりです。

（下記チラシをご参照ください）

日時：9 月 18(日)(月、祝) 13:30～16:30
場所：東京 YMCA 東陽町センターホール
会費：2,000 円（軽食付き）
出演：歌 渡邊実帆（東京世田谷）
シンセサイザー 下山英二
（歌、演奏のあと、歌声ひろば・懇親会）

東新部 Y 友広場
ワイワイコンサート
歌 渡邊実帆 シンセサイザー 下山英二

東新部 Y 友広場では皆でワイズライフを楽しもうと色々な企画をしています。今回は世田谷クラブに所属する渡邊実帆さんと、シンセサイザー奏者の下山英二さんによるワイワイコンサートを開催します。簡単な飲み物も用意して皆様と一緒に楽しめるプログラムを考えております。来てよかったと思えていただける楽しいプログラムです。
ワイズの Y はワイワイの Y！ 東新部だけでなく広くワイズの皆様のご来場をお待ちしております。一緒にワイワイと楽しみませんか♪

日時	2023年9月18日(月・祝) 13:30～16:30
場所	東京 YMCA 東陽町センターYMCAホール
プログラム	予定曲 『糸』『見上げてごらん夜の星を』『涙そうそう』 他
参加費	¥2000 (ドリンク付き)
出席の連絡	長澤弘メール nagasawa-muun-xd@kodbislober.jp または 渡邊実帆携帯 090-3954-8186 9月10日までお願いします

渡邊実帆 Mifumi Nagasawa
山下英二 Shinsei Saito

編集後記

今年の夏は異常な暑さが続きました。9 月は少しは暑さが収まることを期待します。9 月下旬から好評のプランター講座が始まります。お楽しみに！(i:i)

公開 オンライン・チャリティー講座

プランター野菜講座



講師 藤田 智

恵泉女学園大学教授
NHK-「趣味の園芸『やさいの時間』」、「チョコちゃんに叱られる!」等に出演。著書多数。
東京多摩スマイルワイズメンズクラブ会員

ベランダや庭先のプランターで野菜を育てて、収穫の喜びを味わってみませんか？

野菜栽培の達人の講師が Zoom を通して、初心者の方さま向けに、丁寧に解説いたします。個別のアドバイスも行います。どなたでもご参加いただけます。ダイコン、レタス、チンゲンサイ、エンドウ、ナバナ等を栽培する予定です。

受講料(全5回分)

3,000 円:開講前にお送りする「種」の代金・送料を含みます。
(聴講のみの方は 2,000 円)

本講座はチャリティー事業です。収益は、地域のボランティア団体等に寄付させていただきます。

スケジュール

- 第1回 9月26日(火) ラディッシュ/ミニダイコン
- 第2回 10月10日(火) 玉レタス/サニーレタス
- 第3回 10月24日(火) チンゲンサイ/コカブ
- 第4回 11月7日(火) エンドウ/ソラマメ
- 第5回 11月21日(火) ナバナ/ノラボウナ

各回、Zoomにて19時~20時15分頃

事前に、ご用意いただくもの等をご説明するビデオをご覧ください。
また、各回開催後に講座の録画をご提供いたします。

お申し込み/お問い合わせ

以下の URL または QR コードから
講座事務局まで

<https://00m.in/56rQP>



(お申し込み締め切り:9月15日。
先着順ですので、お早めにお申し込みください。)



主催: 一般社団法人 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

(多摩市社会福祉協議会 多摩ボランティア・市民活動支援センター 登録団体)

講座事務局 担当 田中(090-9823-6387)

ワイズメンズクラブ
について →

